

# 平成21年度予算の概要

平成21年度予算について、その概要を報告いたします。なお、金額は千円未満を四捨五入して示しています。

## 〔1〕 資金収支計算

資金収支計算について、その主な内容を報告いたします。

### 資金収支総括表

(収入の部)		(単位：千円)		
科 目	21年度予算	20年度予算	増 減	
学生生徒等納付金収入	4,805,669	4,489,528	316,141	
手数料収入	60,174	69,890	△ 9,716	
寄付金収入	89,450	145,198	△ 55,748	
補助金収入	902,238	958,943	△ 56,705	
資産運用収入	32,505	30,849	1,656	
資産売却収入	890,263	1,160,189	△ 269,926	
事業収入	45,600	47,699	△ 2,099	
雑収入	60,537	81,160	△ 20,623	
借入金等収入	104,800	129,600	△ 24,800	
前受金収入	452,013	457,125	△ 5,112	
その他の収入	1,562,686	1,581,576	△ 18,890	
資金収入調整勘定	△ 517,412	△ 529,907	12,495	
当年度資金収入合計	8,488,523	8,621,850	△ 133,327	
前年度繰越支払資金	2,142,745	2,314,533	△ 171,788	
収入の部合計	10,631,268	10,936,383	△ 305,115	

(支出の部)		(単位：千円)		
科 目	21年度予算	20年度予算	増 減	
人件費支出	3,956,351	3,726,490	229,861	
(教・職員人件費、役員報酬)	3,833,305	3,590,823	242,482	
(退職金支出)	123,046	135,667	△ 12,621	
教育・管理経費支出	1,128,115	1,127,638	477	
借入金等利息支出	43,698	51,305	△ 7,607	
借入金等返済支出	440,590	445,390	△ 4,800	
施設関係支出	111,562	305,717	△ 194,155	
設備関係支出	90,537	92,831	△ 2,294	
資産運用支出	2,480,945	2,659,717	△ 178,772	
その他の支出	132,239	416,790	△ 284,551	
[予備費]	100,000	100,000	0	
資金支出調整勘定	△ 123,046	△ 132,239	9,193	
当年度資金支出合計	8,360,991	8,793,639	△ 432,648	
次年度繰越支払資金	2,270,275	2,142,745	127,530	
支出の部合計	10,631,266	10,936,384	△ 305,118	

当年度資金収支差額	127,530	△ 171,788	299,318
-----------	---------	-----------	---------

21年度予想在籍者数が補正時に比べ185名増加したことおよび新設された教育充実費による学費の増加を見込みました。

特別協力金(高校以下幼稚園の外部入学生からの寄付金を手続率約48%と見込む)、教育後援会および収益事業からの寄付金のみ計上しました。

府経常費補助金については20年度同様私学助成削減額(高10%、中・小25%、幼5%)した試算額の5%圧縮積算計上し、国庫経常費補助金については予想額に対し10%減額計上しました。(文学部は今年度についても申請出来ないが、新設のリハビリアーツ学部や人間科学部については計上予定。

その他の固定資産の中の各種引当特定資産組入れ債券の年度内償還額のみを計上しました。

定年退職者(4人)の退職金財団よりの交付金を計上しました。

学校債借入金のみを計上しました。

各種引当特定資産の債券や定期預金満期による繰入収入及び前期末未収入金(20年度退職者の退職金財団からの交付金)を計上しました。

雑収入で計上した退職金財団の交付金による期末未収入金(年度を越えた4月入金のため)及び20年度前受金を計上しました。

今年度人事計画に基づく教職員の採用、退職、昇給等を勘案し、新給与による基礎給および諸手当を支給、期末・勤勉手当については前年度月数を計上しました。なお、今年度の人事計画には、事務運営強化のための管理職の中途採用や10年ぶりとなる行政職新卒採用、嘱託者の専任化、常勤講師の待遇改善等が含まれます。

抑制的ではあるが費用対効果を考え、教育研究水準や学生生徒支援の充実に限られた財源の有効配分を行いました。また昨年から設けた法人戦略予算を、入試・広報、教育の充実、施設の充実の3つの分野に分け、予算の一層の選択と集中を行いました。

住吉キャンパス別館多目的ホールの前面改装工事、2・3階空調・トイレ設備改修工事や泉ヶ丘中・高C棟普通教室・廊下の内装改修工事および大学狭山キャンパスバリアフリー化(視覚障害者向け)のための施設整備工事を計上しました。設備支出については、住吉中・高の教室への電子黒板の設置や小学校全給食実施のための什器備品等です。

各種引当特定資産の債券満期による繰出及び創立100周年引当特定資産への1億円の繰出をします。

前期末未払金として20年度退職金のみを計上しました。

学生生徒児童等への安全対策や環境整備に対する経費や施設設備の緊急修繕用に予備費を1億円を計上しました。

21年度退職金を期末未払金として計上しました。

(注) 上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計及び増減の数値が計算上一致しない場合があります。以下の表についても同様です。